



横手市西部地区

地域情報通信基盤整備推進事業

横手市 情報政策課



事業内容

・地域のブロードバンド環境整備

光ファイバ網を整備し、完成後IRU契約により民間通信事業者へ貸し出す

※ブロードバンド:「光通信やADSLなどをはじめとする、高速・大容量のデータ通信が実現するネットワークサービス」

※IRU契約:「関係当事者の同意なしに契約破棄あるいは終了ができない長期的、安定的な使用权」

・難視聴解消(地上デジタル放送への対応)

西部地区の難視聴組合及び難視聴集落へデジタル信号を供給

・情報スポットの整備

5施設(保呂羽・八沢木・大森・川西公民館・えがおの丘)にパソコンを設置

・学校支援システム

大森小学校にクロージャを設置し、いつでも光通信環境が利活用できるよう整備



地域のブロードバンド環境整備について

なぜ光ファイバ敷設なのか

通信事業者が公表している図面を見ると大森地域の八沢木局舎を改修すれば、市内すべて高速通信可能なのか(3頁左図)



しかし、現状は改修不可能な局舎があり、その局舎を利用し通信している地区は、ISDNもしくはダイヤルアップでしか通信出来ない(3頁右図)



また、雄物川地域坂ノ下地区もADSLのエリアではあるが交換局から距離が遠く高速通信が不可能な地区



これらを解決するために光ファイバの敷設:敷設図(6・7頁)



通信事業者が公表している 通信環境状況



当市における通信環境状況 (現状)



雄物川町坂ノ下地区もADSLのエリアではあるが交換局からの距離があり使用できない地区

今回の事業で雄物川河川より西側に光ファイバーを敷設

最大芯数320本の光ファイバを約135km敷設



大森地域における光ファイバ敷設図





雄物川地域における光ファイバ敷設図





西部地区における難視聴対策

西部地区1箇所にて共同受信アンテナを建設し光ファイバを利用し次の組合及び集落にデジタル信号を供給する

○共同受信組合(9組合)

太田・塚須沢・小山・滝ノ上・中ノ又・十二ノ木・坂部開・坂部矢走
矢神

○難視聴集落(2集落)

武道 ハアカ坂



共同受信点について(建設予定場所)

大森公園北側に建設予定

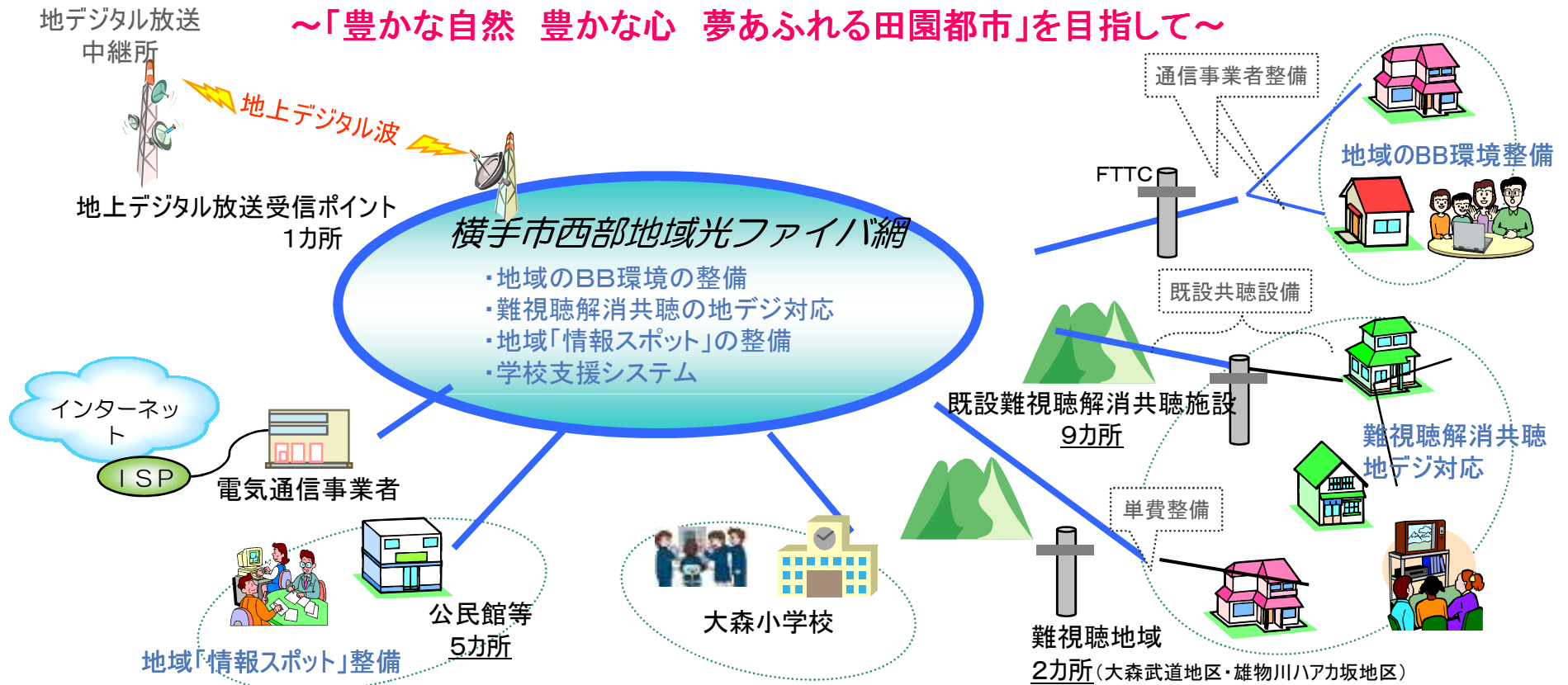


この場所は、大曲中継局(姫神山)方向の木々が育っても電波を遮られるおそれがほとんどない



横手市西部地区地域情報化事業のイメージ

～「豊かな自然 豊かな心 夢あふれる田園都市」を目指して～



地域のブロードバンド環境整備

光ファイバ網を整備し、IRU契約により通信事業者に貸し出し、地域住民向けに都市部と格差のないブロードバンドサービスの提供を可能にします。

難視聴解消共聴地デジ対応

地上デジタル放送用の受信ポイントと、テレビ難視聴解消共聴の設備を光ファイバ網により接続し、難視聴地域での地上デジタル放送の視聴を可能にします。

地域「情報スポット」整備

光ファイバ網を活用し、地域の公民館にパソコンを設置し、行政情報等の取得が可能な環境を整備します。

学校支援システム

いつでも光ファイバを使用できる環境を準備し、快適な高速インターネット環境を提供します。

8



事業費

当初予算ベース

《歳入》

国庫支出金	143,540千円	
地方債	274,200千円	合併特例債
一般財源	15,216千円	

《歳出》

委託料	45,902千円	設計、共架申請
工事請負費	385,673千円	光ファイバ敷設工事
備品購入費	1,381千円	開放端末

計 432,956千円